

地域子ども・子育て支援事業 見直し方針等について（案）

資料2-2

番号	事業番号	事業名	指標	単位	31年度目標値 当初計画	見直し	31年度目標値 事務局案	見直し後の事業計画に記載する 文言等
1	1	利用者支援事業	確保方策	か所	利用状況等を踏まえて 4～8か所程度	あり	利用状況等を踏まえて 13か所程度	子育て支援拠点施設を中心とした地域連携の強化や、「葛飾版ネウボラ」の一環としての機能連携、妊娠期からの「寄り添う支援」等、「子育てする親への支援方法」について検討
2	5	地域子育て支援拠点事業 (子育てひろば)	確保方策	か所	51	(文言修正)	51	実態を踏まえ、利用者が利用しやすいような事業内容や周知方法を事業者の協力を得ながら検討
3	7	病児・病後児保育事業	確保方策	延べ人数	9,600	あり	—	保育所等の整備量の拡大に応じ整備を実施
			確保方策	か所	10		10～11	
4	2	時間外保育事業	量の見込み	人	2,707	あり	—	需要に応じ拡充を継続
			確保方策	か所	83		施設整備にあわせて拡充	
5	6	一時預かり事業 (保育所等)	確保方策	延べ人数	101,300	(文言修正)	—	拡充を継続
			確保方策	か所	42		42	
		一時預かり事業 (幼稚園等)	確保方策	延べ人数	168,452		—	就労等により保育施設等の利用を希望する(2号認定)際の選択肢となるよう、事業者の協力を得ながら内容を検討、実施
			確保方策	か所	29		29	
6	9	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん訪問)	量の見込み	延べ人数	3,381	あり	—	すべての家庭への訪問を目指し事業を継続
			確保方策	訪問指導員数	21		23	
7	10	養育支援訪問事業 (育児支援訪問)	量の見込み	延べ人数	128	あり	—	支援の必要性、継続性に応じたサービス提供について検討を継続
			確保方策	か所	4		5	
8	3	放課後児童健全育成事業 (学童保育クラブ)	確保方策	人	4,896		4,896	児童の安全・安心のため、実際のニーズを踏まえ原則学校内に整備を行っていく方向性を継続
9	8	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	確保方策	延べ人数	5,691		5,691	実態にあわせてサポート会員の登録数の少ない地域での、積極的なPRを継続
10	4	子育て短期支援事業 (ショートステイ)	量の見込み	延べ人数	343		—	利用者のニーズ、状況にあわせてサービスが提供できるよう検討を継続
			確保方策	か所	1		1	
		子育て短期支援事業 (トワイライトステイ)	量の見込み	延べ人数	74		—	
			確保方策	か所	1		1	
11	11	妊婦健康診査事業	確保方策	妊婦健診実施回数	14	(文言修正)	14	「葛飾版ネウボラ」の一環として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を継続
			確保方策	超音波検査実施回数	1		1	
			量の見込み	初回検診数	3,656		—	
12	12	実費徴収に係る補足給付を行う事業	事業実施に向けて検討			(文言修正)	認可保育所等における実態確認や社会動向を踏まえ、実費徴収に関する考え方を整理した上で必要に応じて既存園等と協議予定。	
13	13	多様な主体の参入促進事業	事業実施に向けて検討			(文言修正)	必要に応じて、事業者との協議や事業のあり方を検討。	